

ゆ
ら
め
く

立^{たて}

涌^{わく}

文^{もん}

様^{よう}

2024年1月19日(金)
~11月29日(金)

事前予約制
川島織物文化館 HPより



場所:京都市左京区静海市原町265

開館時間:10時-16時30分

(入館は16時まで)

休館日:土・日・祝日

/お盆・年末年始

入館料:無料

たてわくもんよう ゆらめく立涌文様

今回の特別展は「立涌文様」を取り上げます。この立涌とは、雲気(水蒸気)が立ち上がる状態に見立て、並列する2本の線の中央がふくらみ、両端が細くなった形をした文様のことです。そこから、運氣上昇の意味が込められ、縁起が良いとされています。

当社では、この立涌文様を帯や室内装飾織物などに多く用いてきました。文化館の所蔵する明治～昭和期の図案や試織から、選りすぐりの文様をご紹介します。

柔らかさも力強さも感じる一種の様式化された立涌の中に、唐草や菊、波など、様々な自然のモチーフが組み合わせられていきます。その豊かな表現や時代の流行に見る、ゆらめく世界をお楽しみください。



①



②



③



④



⑤



⑥

- ①帯地見本裂「立涌に水仙」(大正期)
 - ②帯地見本裂「竹立涌」(大正期)
 - ③帯地見本裂「桜立涌」(大正期)
 - ④帯地正絵(図案)「波立涌龍の丸」(大正期)
 - ⑤装飾裂地「赤地雪輪立涌」(明治後期～大正期)
 - ⑥帯地正絵(図案)「花立涌」(大正期)
- ※すべて部分

同時開催

川島織物セルコン 創業180周年特別企画
ありがとう
そして未来へ
～2024年8月30日(金)

川島織物セルコン 創業180周年特別企画
さあ、幕あけの時
大舞台を彩る緞帳
～2024年9月27日(金)

作品は展示替えにより内容が異なる場合がございます。展示内容についてはお問い合わせください。

川島織物文化館

KAWASHIMA TEXTILE MUSEUM

〒601-1192 京都市左京区静海市原町 265
TEL: 075-741-4120

■ アクセス

- 電車・バス
・京都市営地下鉄「国際会館駅」より
京都バス(50/52系統)「小町寺」下車 徒歩約5分
・叡山電車「市原駅」下車 徒歩約7分
- お車
・京都市営地下鉄「国際会館駅」より 約15分
・京阪電車「出町柳駅」より 約25分
・京都駅より 約40分

見学は事前にご予約が必要です

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>



川島織物文化館HP



川島織物文化館は、1843(天保14)年創業のファブリックメーカー、株式会社川島織物セルコンが運営する、国内最古の企業博物館「川島織物参考館」(1889(明治22)年創設)をルーツとする施設です。

株式会社川島織物セルコン

2024.01